空間手すりシステム

浴室用ベスポジ「コメットB」

施工説明書

NB-200

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、ありがとうございます。安全に使用していただくために、使用前に必ずこの「施工説明書」をお読みいただき、正しくご使用ください。お読みになったあとは、いつでも見られる所へ大切に保管してください。

■安全上の注意

【 安全のため必ずお守りください 】

- これから示す内容は、守らないと人身事故や家財の損害に結びつく安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
- 表示内容を無視した使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。
- 本製品を中古商品としての販売、転売、貸し出しはしないでください、製品として保証できません。
- 安全のため使用する部品（製品）はホクメイ純正品をお使いください。純正品以外でのトラブルは保証できない場合があります。

（下記は絵表示の一例です。）

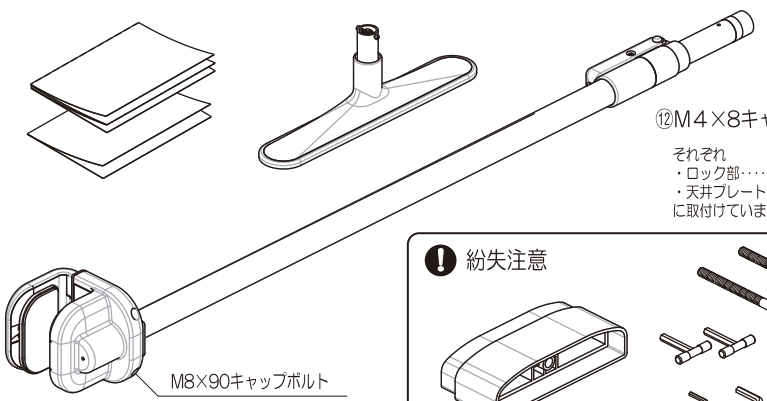
⚠ 警 告	この表示は「死亡、または重傷を負う可能性が想定される」内容を示しています。
⚠ 注 意	この表示は「傷害を負う可能性、および物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容を示しています。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し説明しています。

⃠	この表示は、してはいけない「禁止」内容を示しています。
❗	この表示は、必ず実行していただく「強制」内容を示しています。

◆基本セット内容◆ 初めに数の確認をしてください。

①コメットB（本体）‥1本
②天井プレート‥‥‥‥1ヶ
③施工説明書‥‥‥‥‥‥1冊
④取扱説明書‥‥‥‥‥‥1冊
⑤スペーサー‥‥‥‥‥‥1ヶ
⑥六角レンチ3mm‥‥1本
⑦六角レンチ5mm‥‥1本
⑧専用レンチ6mm‥‥2本
⑨M8×140キャップボルト‥2本
⑩キャップ（ロング）‥2ヶ
⑪滑止シート‥‥‥‥‥‥各1枚



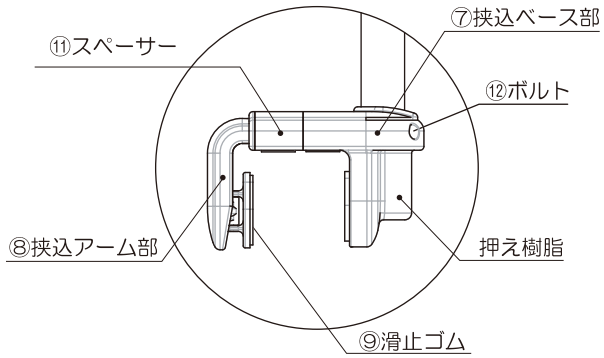
ネジ類が紛失した場合は最寄りの店で購入してください。紛失したままでのご使用は、事故の原因となります。

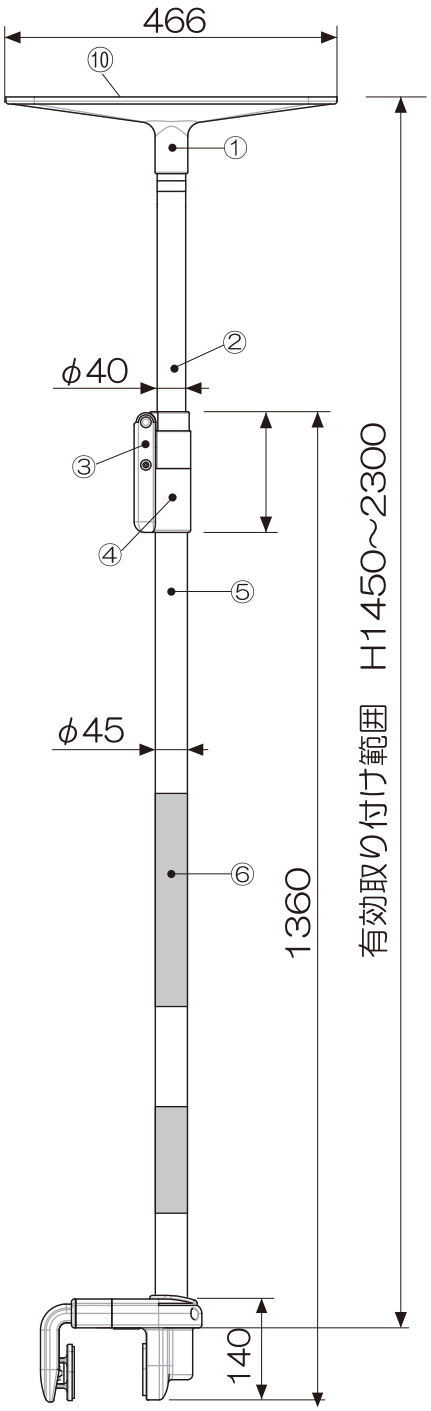
各部の名称と滑止シートの取り付け

コメット部材名称

①	天井プレート	ABS樹脂・AES樹脂
②	上部パイプ	アルミ（アルマイト）
③	レバー部	エラストマー・スチール（ステンコート）
④	ロック部	アルミダイカスト
⑤	下部パイプ	樹脂コーティングアルミパイプ
⑥	滑止シート	改質ABS系弾性樹脂
⑦	挟込ベース部	ABS樹脂
⑧	挟込アーム部	ABS樹脂
⑨	滑止ゴム（※）	クロロプレンゴム
⑩	天井滑止（※）	アクリルフォーム・滑止シート
⑪	スペーサー	ABS樹脂
⑫	ボルト類	ステンレス

※⑨滑止ゴム⑩アクリルフォーム・滑止シート類は消耗品です。本製品の再施工時には新しいものと交換が必要です。傷んだままで使用しないでください。（ ⚠ 警告）

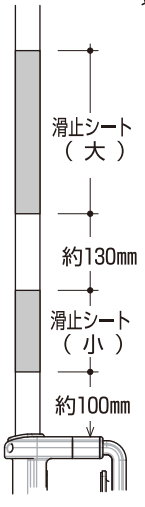




滑止シート取り付け手順

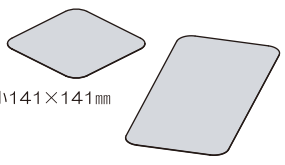
滑止シートはご利用者さまの使用方法に合わせて使いやすい位置に貼り付けてください。

貼り付け目安を参考にされますと入浴時、立位時ともに握りやすい位置に滑止シートがきます。



貼付け目安

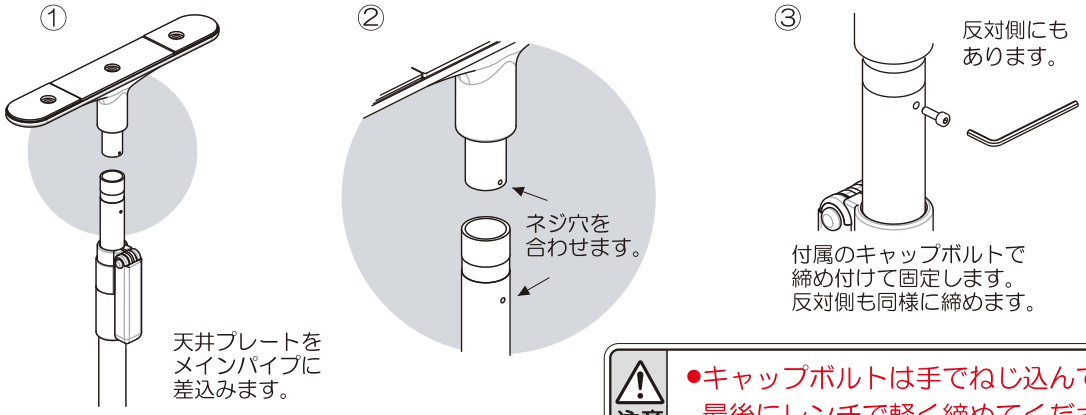
1、ポールの汚れを拭き取りよく乾かしてください。
2、滑止シートの剥離紙の片方をはがします。
3、ポールに対してまっすぐに合わせ中央から端に気泡が入らないよう慎重に貼り付けてください。



取り付け手順

1 天井プレートの取り付けをしてください

梱包時には天井プレートと本体が分かれて梱包されています。
下図のように接続してください。

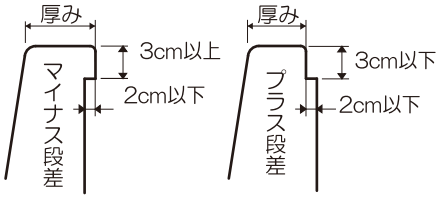


注意
●キャップボルトは手でねじ込んで、最後にレンチで軽く締めてください

●取り付け面に洗剤、水あか等が付着していると滑りの原因になります必ず、取り付け面を拭き取り、乾いた状態で取り付けを行ってください

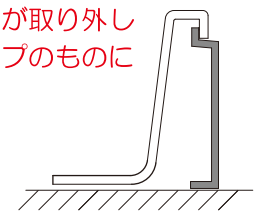
2 取り付け位置をご確認ください

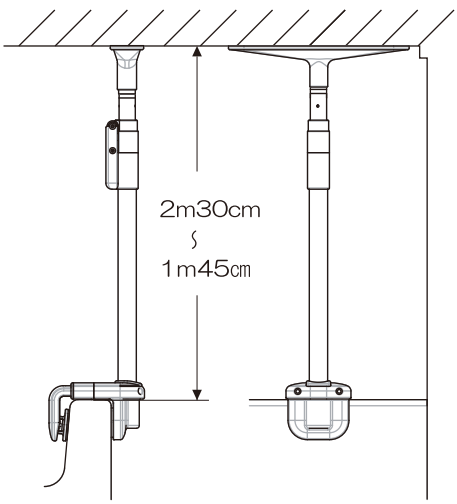
取り付け高さ1m45cm～2m30cm
浴そう対応幅5cm～15cm（20cm対応･･･別売）



段差に合せた厚みの硬いゴム板などをあてて取り付けるとより安定して取り付けできます

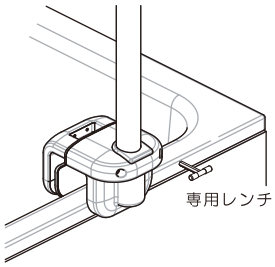
注意
●ユニット浴槽などでエプロンが取り外し式で浴槽幅より出ているタイプのものには取り付けないでください

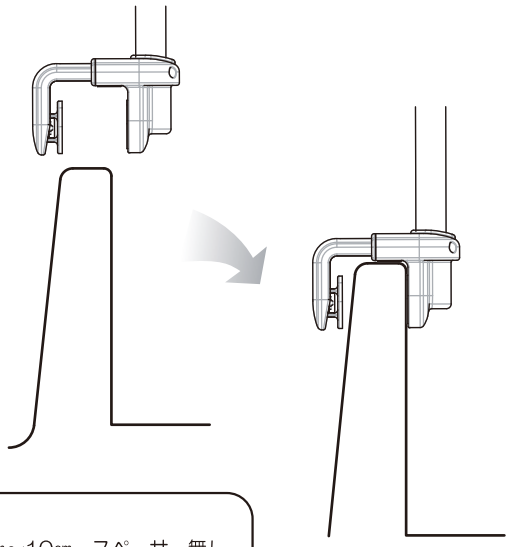


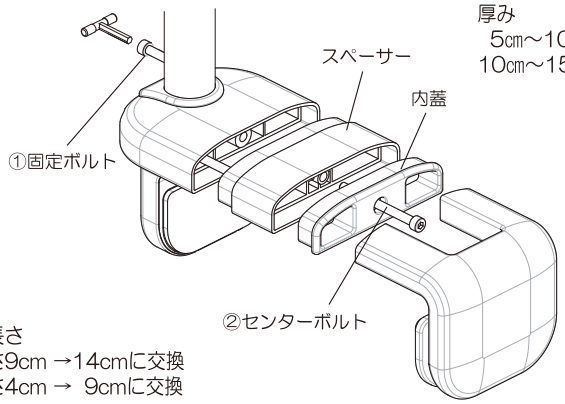


3 挟込ベースの仮付けをしてください

挟み込みベースをフロタブに合わせ隙間がでないように軽くボルトを締めてください。



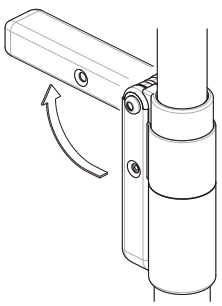




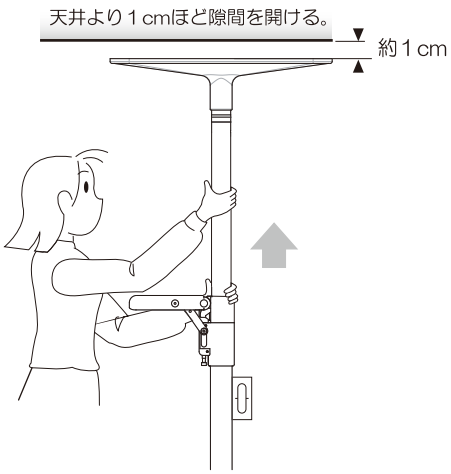
厚み
5㎝～10㎝　スペーサー無し
10㎝～15㎝　スペーサー１枚

ボルトの長さ
①ネジ長さ9cm →14cmに交換
②ネジ長さ4cm → 9cmに交換

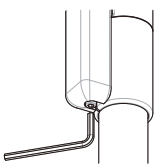
4 レバーを起こし上部パイプを引き上げます



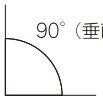
パイプが下がらないように両手で押さえながらパイプを上げてください



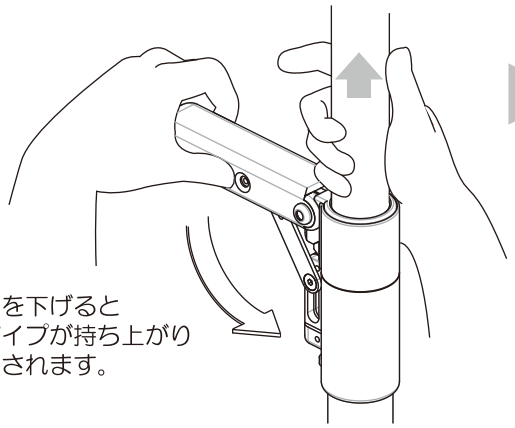
●取り付け前に調整ボルトがゆるんでいる事を確認してから作業を行ってください



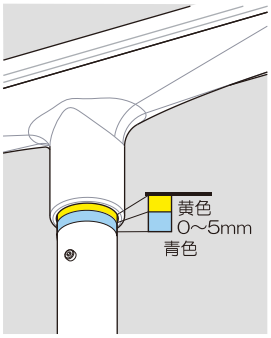
●市販の水平器を使用して垂直に立ててください



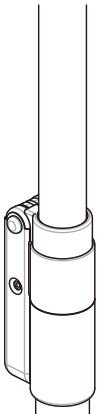
5 レバーをゆっくり下げ突っ張ります



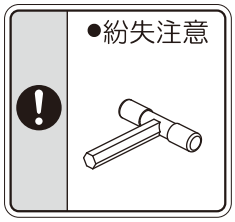
レバーを下げると
上部パイプが持ち上がり
ロックされます。

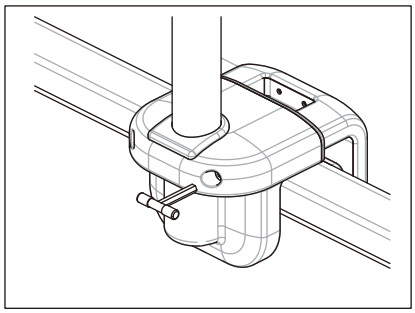


正しくロックされると黄色リボンが1/2以上隠れます。



6 挟込ベース部のボルト2ヶ所を締め付けてください





締め付けボルトを左右均等に浴締め付け浴そうとしっかり固定していることを確認してください。

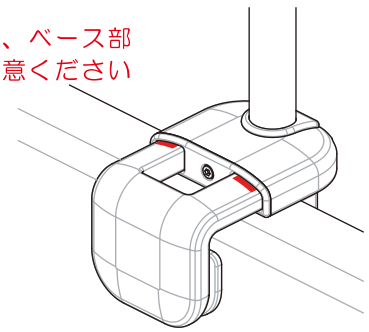
●片方のボルトだけを締めてしまうと破損の原因となりますご注意ください。

●浴そうへの固定が確認後、必要以上にボルトを締め付けないでください、浴そうまたは製品の破損の原因となります、

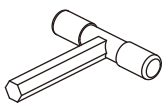
注意

●ボルト締め忘れ注意
ボルトの締め付けが緩い場合、ベース部がズレる恐れがありますご注意ください

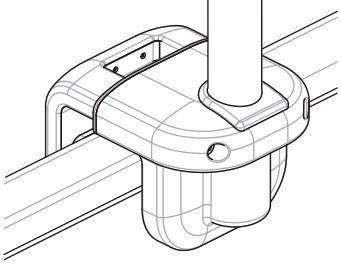
●赤ライン
ボルトを締めても赤色ラインが隠れない場合は必要強度が不足しています、スペーサーを追加するか設置場所の変更が必要です



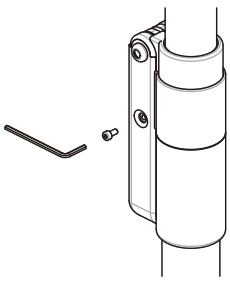
注意



挟み込みベースの締め付けには必ず付属の専用レンチで行ってください
市販レンチは使用しないでください
締めすぎによる浴槽破損などの原因となります



7 レバー部を専用ボルトで固定してください

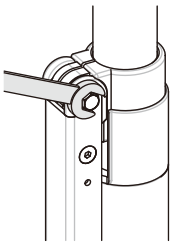


必ずレバーは付属のキャップボルトで固定しレバーが外れないようにしてください。固定しないで使用すると使用時に本体が外れるなどして大変危険です。

●紛失注意

注意 ●キャップボルトは手でねじ込んで、最後にレンチで軽く締めてください

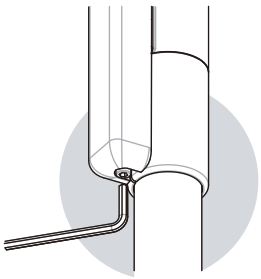
施工方法に間違いがなく、調整ボルトでも調整が出来ないときは、ロック部のボルトが緩み上部パイプが滑っていることが考えられます。
ボルトの緩みが確認された場合は、ロックを利かせた状態で10mmスパナ等でしっかり締めなおしてください。



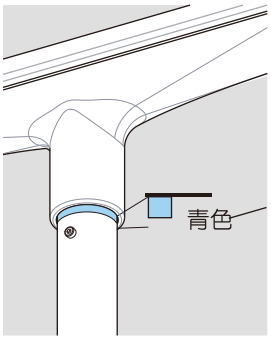
8 調整ボルトで取付け強度の微調整をしてください

黄色リボン
製品としての必要強度が不足し調整ボルトの微調整もしくは取り付け直しが必要です

青色リボン
製品としての必要強度が得られ使用に問題はありません



調整ボルトを締めるとリボンが少しづつ上がります。

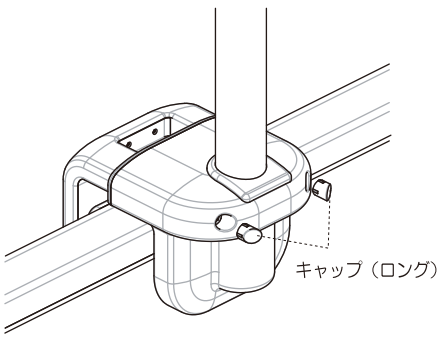


青色リボンの範囲に合わせてください。

本品の取り外しを行うときは、必ず調整ボルトを締めてから作業をしてください

9 取付強度の確認をした後、キャップを差込んでください

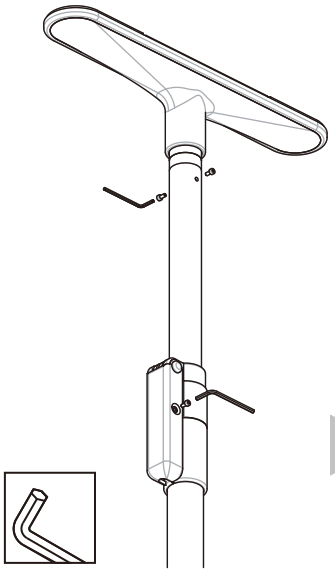
任意の位置にセットできましたら、しっかり付いているか取り付け確認をしてください。



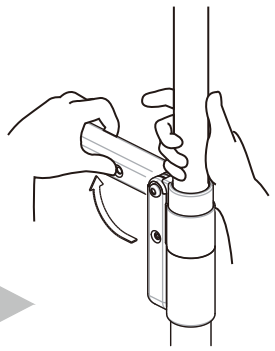
取付確認		
	垂直に立っている	□ OK □ NG（再取付）
	黄色リボンが隠れている	□ OK □ NG（再取付）
	固定ボルを取り付けている	□ OK □ NG（再取付）
	ぐらつきなどがない	□ OK □ NG（再取付）

注意 ●使用の数時間前に設置を完了してください
設置後すぐに使用しますと天井や床などの設置面が安定していないため滑止シートの保持力が得られず製品がズレる恐れがあります。

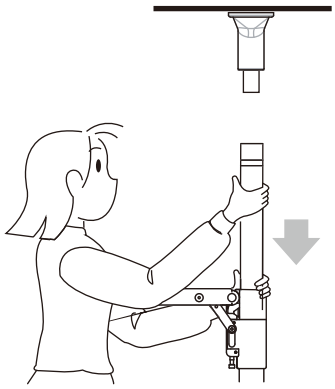
天井プレートの外し方



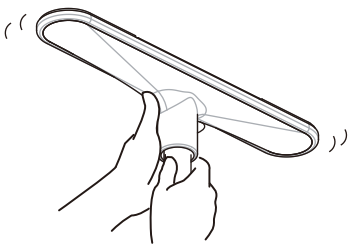
3mm六角レンチで天井プレートを固定しているボルトとレバー部の固定ボルトを外します。



上部パイプを押えながらレバーを起こしてください。



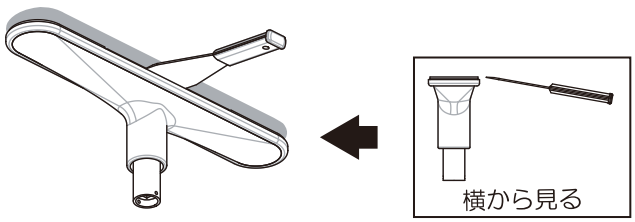
上部パイプをゆっくり下げ、コメット本体と天井プレートを分離させてください。
天井プレートだけが天井にのこります。



天井プレートを左右にゆっくりゆすり取り外してください。

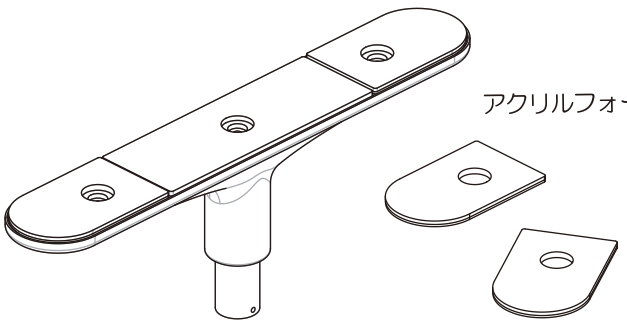
滑り止めシートを取り外した跡を中性洗剤で拭き取ってください。

●取り外し時、天井プレートが密着して外れない場合は、下記の方法で取り外してください。
強引に取り外しを行うと、製品または浴室天井を破損させる恐れがありますので、おやめください。



外れにくい場合は市販のヘラなどを天井プレート中央部に横からあて軽く押し込みます。天井壁面を傷つけないようにゆっくりと外してください。

●天井プレート裏面の滑止シートは消耗品です。取り付け位置を変更した際など、新しい滑止シートと交換してください。

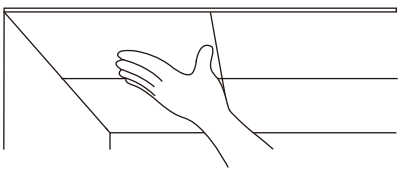


取り付ける前に

⚠ 施工上の警告・注意

⊘	当社が指示している使用方法及び、使用場所以外での取り付けはおやめください。
❗	天井の強度のあるところにしっかりと確実に取り付けください。
❗	各種ネジ部品は緩んでいる可能性があります、取り付け前にご確認ください。
⊘	手すり以外の使用はおやめください。
⊘	仮設置状態での使用はおやめください、手すりが外れて危険です。

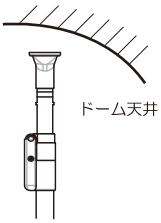
❗ 浴室天井の補強について



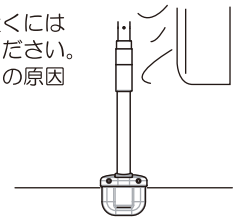
●コメットは天井と浴槽の間を突っ張るように取り付けます。
●天井の強度が足りないと取り付けができません。
●取り付けになる前に天井に十分な強度があるか確認してください。
●確認は天井を手で押してみて持ち上がらない程度であれば大丈夫です。
●施工前に施工業者と相談してください

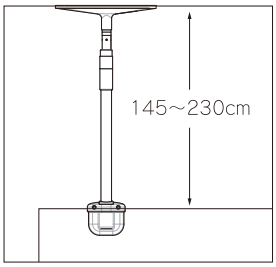
❗ 取り付け場所の条件

●取り付けを行う浴室の天井が傾いている、
またはカーブになっている場合は取り付けできません。

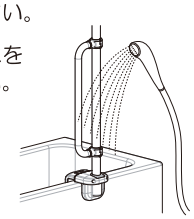


●浴室乾燥機の近くには
設置しないでください。
変形・変質などの原因
になります。

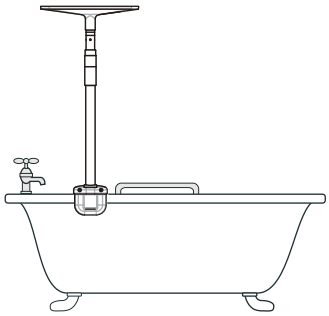


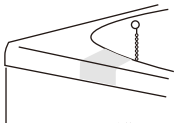


●常時シャワー等水やお湯がかかるような
場所は避けてください。
ロック部に故意に水を
掛けないでください。



●不安定な浴槽には取り付けないでください。





●浴槽コーナー部分や極端に曲がり変化のある
場所には取り付けできません。

●挟込みベースと浴槽との間に
タオル等をはさまないでください。

⚠ 警告

製品を浴槽に設置する際、体が挟まり込む程度の隙間をあけて設置してしまうと、その隙間に体が落ち込んで重大事故の起因となります。製品の設置に際しましては、壁面のみならず周辺機器等との隙間に関して十分ご注意くださり、ご利用者様が挟まれない位置に設置してください。ご利用者様に転倒の可能性がある場合は、必ず、介助者とご使用していただくか、ご使用をお控えください。また、その隙間に手足や腕を挟まれることのないように十分ご配慮し、設置をしてください。